

知事談話  
(環境省「カドミウム汚染地域住民健康影響調査検討会報告書」  
の公表について)

平成31年4月16日  
富山県知事 石井 隆一

この度、環境省において、神通川流域住民の健康管理を図るため、平成9年度から平成26年度にかけて行われた「神通川流域住民健康調査」について、検討会報告書の取りまとめが行われたところであります。

環境省においては、その成果が今後のイタイイタイ病等の対策に十分に活用されるよう、国の主導により、しっかりと対策を講じていただきたいと考えています。

県としては、これまでも、イタイイタイ病対策については、国や関係市などと力を合わせ、患者の認定審査業務、流域の住民の皆さんの健康管理や、土壌復元事業など、各種施策に積極的に取り組んできたところであります。

また、平成24年4月に「県立イタイイタイ病資料館」を開設し、イタイイタイ病に関する貴重な資料や教訓を国内外や後世に継承する取組みを進めております。

今後とも、地域住民の健康を守る立場から、適切に、かつ誠意を持って対処してまいります。